

第4回地域国際化推進検討委員会議事要旨

1 日時 平成24年4月24日(火) 14:00 ~ 14:30

2 場所 都庁第一本庁舎42階 特別会議室D

3 出席者

【委員】 浅岡委員、鈴木委員、韓委員、ダグラス委員、毛受委員、柳委員

【都側】 井澤生活文化局長、飯塚都民生活部長、工藤管理法人課長、樋口市民活動
担当課長

4 会議要旨

(1) 報告について

(2) その他

< 検討委員会報告に関する意見 >

委員会における意見交換を通して、基本的なことを改めて確認できた。地元での活動に、委員会でのディスカッションや報告書を生かしていきたい。報告書は、是非、外国語に翻訳して欲しい。

区における取組として、外国人住民の方に向けた防災訓練などを考えているので、委員の皆様のご協力をいただければありがたい。

防災の他、毎日の生活に関してもいろいろと考え直す機会となった。また、委員として自分が発言した内容や、疑問に思った点が報告書としてまとめられたことは、日本に住む外国人として貴重な体験となった。

自分たち外国人は、防災に対する意識が弱いところがあるので、自分の区で大勢の外国人の方に都の災害時における外国人支援の取組を宣伝していきたい。また、報告書の内容は、区市町村にも取り組んでいただければと思う。

かなり高い確率で東京は大震災に見舞われるとされているので、報告書が実行に移されることを期待する。自分も一人の外国人都民として、できることがあれば協力していきたい。

防災は、日本人、外国人双方にとって身近で重要なテーマである。防災を一つのきっかけにして、地域の中で日本人住民の方々、外国人の方々がともに集まって話をし、ひいては日頃の生活、日常生活の中でもコミュニケーションを深めることにつなげていくのがよい。

外国人の人たちは日本人と違うコミュニケーションのツールを有している。その実態をよく把握した上で、彼らに一番よく届く方法で情報を発信していただきたい。また、様々なフェーズを想定し、柔軟に対応できる実効性のある事業を行っていただきたい。